

待てど暮らせど麒麟が来ない !!

足立 真 関東労災病院 (川崎市中原区)

新型コロナウイルス感染症が世界中に拡大して1年以上が経過し、世界の風景も我々の日常生活も大きく変化した。学会や講演会・親睦会など他施設との情報交換の機会もなくなり、私自身も昨年2月末に2週間休みをとって南米のボリビア・ウユニ塩湖に行ったのを最後に25年間連続で行った海外旅行に行けなくなった。

中国の古典では戦国乱世の世が終わり太平の世になれば架空の霊獣である麒麟(キリン)が姿を現すとされ、麒麟を連れてくるものが真の王者とされる。このコロナウイルスで乱れた世では麒麟=コミュニティ[®]などのコロナワクチンであり、ワクチンを確保し、人民に普及させることがこのコロナ乱世を正常化させる真の指導者であろう。振りかえって考えると、日本に麒麟が来るには指導者の質が悪いのでまだ1年ぐらいかかりそうである。

さて昨年大河ドラマはくしくも『麒麟がくる』であったが、これは室町幕府末期の戦国時代を終らせる麒麟(徳川家康)を連れてくる役割になった明智光秀の生涯のドラマであった。明智光秀は歴史上は本能寺の変を首謀した謀反人とのイメージで印象が暗く大河ドラマで主役になることはなかったが、これも時代の変化だろう。どのように描かれるのか毎回欠かさず視聴していたが、これもコロナによる緊急事態宣言のため2か月間中断され、なんとか無事に年を超えた本年2月に完了した。ただし6月に中断される前の前半の桶狭間の戦いまでは合戦シーンが豊富だったのに、コロナウイルス蔓延後の撮影になる後半部分は三密を防ぐため大人数のエキストラを動員する合戦シーンがほぼなく、味気ないものであった。光秀が活躍した長篠の戦いも丹波攻略戦もすべてナレーションで終わりとなった。

NHK大河ドラマの主人公は3年前に決まるが、社会的影響の大きいドラマであるため、主人公にゆかりのある自治体では大河ドラマ館などが急造され、町おこしの中核事業として期待されることが多



丹波黒井城跡

い。数年前『真田丸』での長野県上田市などは私も訪れたが、かなりの盛り上がり様であった。今回も今まで大河ドラマで縁がなかった明智光秀が主人公であり、その後半部分の重要なイベントである丹波攻略戦で光秀と数年にわたり死闘を繰り返した奥丹波3郡12万石・丹波黒井城主の赤井(荻野)悪右衛門直正が取り上げられる兵庫県丹波地域では1年前から種々のイベントを企画していたが、コロナによりストーリーが省略されたため登場はナレーションのみで、首桶に入れられて安土城で織田信長と対面するシーンのみであった。当家に代々伝わる古文書と家系図によると、私自身は清和源氏頼季流・丹波源氏である赤井直正から13代目の子孫であり、赤井直正役の俳優が誰か、子孫として楽しみにしていたが「首」だけしかテレビに映らなかったのが大変残念であった。また丹波観光協会でも観光需要を当て込んでパンフレットを作成し、伝記本も出版されたが売れ残ってしまったので、子孫の私が売れ残りを多数買い取るようになった。「麒麟がくる」の楽しみにして



赤井(荻野)の伝記本

いた私も丹波観光協会も、コロナウイルス感染症蔓延のため「待てど暮らせど麒麟が来ない」という残念な結果となった。

このあたりで愚痴はやめ、来年こそは日本にも「麒

麟がくる」世となり、いまはやりのWeb講演などのNew Normalから昔の日常へと戻り、神奈川県皮膚科医会も通常対面開催されるのを楽しみに待つことにしよう。

私事雑記帳《2》

オリジナルカセットテープの思い出

天野隆文 天野皮膚科医院（逗子市）

レコードから始まりカセットテープ、CDとなり、MP3、AC3などの圧縮音源の配信、24ビットのハイレゾ音源など、音楽のソースの多様化が目覚ましい今日この頃です。中学生の頃、小遣いを貯めて購入したLPレコード、買い揃えるのは難しいので友人と分担して購入、カセットテープにダビング。好きな曲を選んでオリジナルのテープを作ったりしていました。その頃はレコードに針を落とし、一曲ずつ録音レベルを変えたり、片面45分に収まるように選曲したりとそこそこ手間のかかる作業でした。今や音楽配信サービスで手軽にリラックス、寝る前に聴く、ランニングしながら聴く、など様々なプレイリストが簡単に聴けるし、ダウンロードしてスマホから聴くことができますが、ふと昔作ったテープの曲はなにが入っていたか気になり探してみました。ほとんどカセットテープは処分してありましたが、残っていました。恐らく1982年頃に作成したと思います。曲目のリストは以下の通りです。

- 01 Manhattan Transfer - Shaker Song
- 02 Stanley Clarke & George Duke - Sweet Baby
- 03 Stanley Clarke & George Duke - Never Judge
A Cover By Its Book
- 04 Stanley Clarke & George Duke - Touch And Go
- 05 Grover Washington Jr. - Take Me There
- 06 Grover Washington Jr. - Just The Two Of Us
- 07 Shakatak - Lonely Afternoon
- 08 David Pomeranz - The Old Songs
- 09 Billy Joel - Just The Way You Are

- 10 Eagles - I Can't Tell You Why
- 11 Robbie Dupree - Steal Away
- 12 Linda Ronstadt - Blue Bayou
- 13 Eagles - Hollywood Waltz
- 14 Fleetwood Mac - Dreams
- 15 Glenn Frey - The One You Love
- 16 Bobby Caldwell - What You Won't Do For Love
- 17 Boz Scaggs - We're All Alone
- 18 Christopher Cross - Never Be The Same
- 19 Christopher Cross - Sailing
- 20 Christopher Cross - Deal'em Again
- 21 Jimmy Messina - Seeing You (For The First Time)

当時よく聴いていたAORやFusion、West Coast Soundなどが入っています。17曲目のWe're All Aloneはその後、神皮バンドのメンバーの先生方（増田先生、浅井先生、袋先生、山本先生）とブルーノート東京で最前の席で聴けた幸運にも恵まれました。Eaglesのコンサートにも神皮バンドの先生方と一緒にさせていただきました。15曲目のGlenn Frey参加でのEagles最後の日本公演でした。George DukeやJust The Two Of UsでボーカルをとったBill Withersも最近亡くなられて、馴染みのあったFavorite Artistがどんどん天国に召されて寂しい限りです。

このテープは多くの友人にコピーさせてほしいと言われ、友人の車で出かける時はいつも流れていた記憶があります。音楽の嗜好もその後いろいろと変

遷がありました。このプレイリストで再生すると同時にタイムトリップします。CD音源からMP3に変換してスマホにも入れているので今でも時々聴いています。毎日テニス、マリンスポーツ、遊んでいた仲間とはいまだにつながりがあり、ライングルー

プで近況など連絡を取り合っています。さすがにコロナ禍で会って楽しく会食する機会は作れませんが、久しぶりに会った時も当時に戻れる貴重な友人たちです。早く大っぴらに宴会をしたいものです。

私事雑記帳 《3》

大物狙い2

江川ゆり 横浜相鉄ビル皮膚泌尿器科医院（横浜市西区）

昨年の2月、ダイヤモンド・プリンセス号乗船者に新型コロナウイルス感染者が発見されてから1年4か月が経ちます。その頃はまだ横浜市皮膚科医会、日本皮膚科学会総会に向けての第九の合唱練習も行われていましたが、2月末より皮膚科医会、医師会などの行事がことごとく中止になりました。4月には緊急事態宣言が発令され小康状態になるかと思いきや第2波、第3波と繰り返され、今また3回目の緊急事態宣言が発令されています。しかし変異ウイルスの出現もあり、期間が延長され対象地域も拡大されました。2015年に投稿させて頂いた私の趣味であるダイビングも海外はもちろん県外への移動が制限されているため1年以上自粛しております。今回、前回から2019年12月までに出会った「大物第2弾」を書かせて頂きたいと思います。

まず、アシカの中で最もよく見られるカリフォルニアアシカです。メキシコのラパス、コルテス海に浮かぶ無人島には、野生のカリフォルニアアシカが400頭近く生息しています。子どもはとて人懐こく、泳ぎ回り寄って来ては甘噛みをします。アザラシとの違いはアシカには耳介があり、前脚で上体を

起こし後脚も使って歩くことができます。

南アフリカのプロテアバンクスは、古代のままの海と言われ、化石化した砂州に餌を求めて沢山の大型のサメが接近して来ます。その内のカマストガリザメは、体長は1.5mほどですが臆病で人を襲うことはほとんどないと言われています。しかし餌があると攻撃的になることもあるそうで、無鉄砲な私も目が合った時はさすがに危険を感じました。

もう1種類はシロワニです。昔の日本語ではワニはサメを意味していたそうで、ワニといってもサメの仲間です。南アフリカ以外、オーストラリア、小笠原の岩陰で会うことができました。口が半開きで歯がむき出しになっており、恐ろしい印象を受けますが、性格は見かけによらず大人しく、巨大な子犬と呼んだ学者もいるそうです。

次のアオウミガメは暖かい海を好み、国内外広範囲で見ることができます。写真はハワイです。私は巣穴から出てきたカメと鉢合わせしたことがあり、相手もかなり驚いたようでした。小笠原諸島は最大の繁殖地と言われ食用にします。絶滅危惧種なのと思われるのですが、南の島の貴重な蛋白源であ



カリフォルニアアシカ



カマストガリザメ



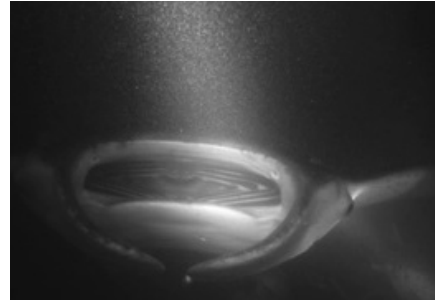
シロワニ



アオウミガメ



ジンベエザメ



マンタ

り、捕獲頭数制限をしながら個体数が増加している珍しい島として海外からも注目されているそうです。

世界最大の魚類であるジンベエザメは世界中の熱帯・亜熱帯・温帯に広く分布しており、私も数か所で遭遇しています。この写真はタイのタオ島です。名前の由来は格子の中の斑点模様が着物の甚兵衛に似ていることです。10から20mの大きな体で大量のプランクトンを海水と一緒に吸い込み、こしとって食べます。人を襲うことはありません。

5月から11月に吹く南西モンスーンによってモルジブのバア環礁ハニファルベイにプランクトンが

流れてきます。夜間ボートの後ろにライトをつけておくと光に集まるプランクトンを求めてマンタ（オニイトマキエイ）が寄ってきます。大きく口を開け、すぐ近くまで迫ってきてプランクトンを捕食する様子は圧巻です。マンタに飲みこまれてしまいそうです。

以上、私の出会った大物を紹介させていただきました。この他、徳之島など数か所でザトウクジラを見ることができましたが、残念ながら私の泳力ではとても追いつけず、お見せするような写真が撮れていません。早くコロナが収束し、クジラの写真が撮れるような状況になることを期待します。

私事雑記帳《4》

ことばの使い方

大沼すみ 大沼皮フ科（横浜市南区）

東京五輪・パラ五輪大会組織委員長の森喜朗氏が女性蔑視と思われる発言で辞任した。本人は「そんなつもりで発言したのではない」などと言って、発言を撤回したようだが、釈明会見の態度も反感があった。

ことばの使い方は難しいが、気づいた人は敏感に感じる。

小学校低学年の時のこと、学校から「父兄会のお知らせ」というプリントを渡された。家に持ち帰って母に渡した時、ふと疑問がわいてきた。「ねえ、なんで父兄会なの？ ほとんどお母さんしか来ないよ。たまにお父さんが来る子もいるけど、お兄さんが来ている子なんて見たことない。それなのに

なんで父兄会、って言うの？」母は面倒くさそうに、「そう言われているからそうなの！」と言って、それ以上の質問をシャットアウトした。幼いわたしの心にはなんとなくモヤモヤしたものが残った。

それから25年ほどたって、自分の第1子である娘が小学生になってしばらくした時である。娘が学校から「父母会のお知らせ」というプリントをもらってきた。あ～そうだね、と納得したのを覚えている。2年後、第2子の息子が小学生になり、学校から「保護者会のお知らせ」というプリントをもらってきた時はさらに納得した。

中学生の時、中高一貫校だったわたしの3級上の先輩は、事故でご両親を亡くした。先輩は祖父母宅

に引き取られ、それまでと同じように通学していた。当時の先輩は、「父兄会のお知らせ」や「父親参観日のお知らせ」などをどんな気持ちで読んでいたのだろうか。息子の「保護者会のお知らせ」を見た時に、先輩の気持ちを初めて慮るきっかけになった。

コマーシャルでも、あ～そうだよ、と思う事態があった。インスタント麺のコマーシャルで、「わたし、作る人」「僕、食べる人」というフレーズが、「なんで女が作る人で、男が食べる人なの？」と抗議があって、放映がなくなった。ペットボトルのお茶のコマーシャルで、当初はアニメのおじいさんが「お～い、お茶」と言うと、おばあさんが「は～い」とお茶を持ってくるものだったが、「お茶くらい自分でいれろや」という意見があって、今では自然に向かって「お～い、お茶」と呼びかけるコマーシャルに変わっている。

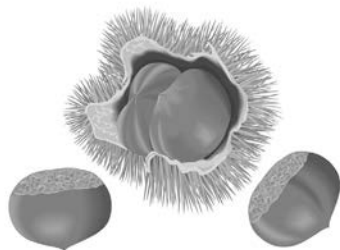
子どもころのモヤモヤは「保護者会」ですっかり解消されていたが、息子が大学生になった時のことである。大学から「父兄会のお知らせ」という封書が届いたのである。え～！ このご時世に、父兄会？ 息子の通う大学だから、当然男女共学である。ちょっと違うな～、と思ってその「父兄会」に参加することにした。

「父兄会」は議事も滞りなく進行し、終わりに近づいた。最後に「何かご意見、ご質問はありますか？」と言われた時に、「はい」と手を挙げて発言した。「なぜ、この会は父兄会なのですか？ ここにお母さま、お父さまはいらしていますが、お兄さまはいらっ

しゃいませんよね。父兄ということばは女性に対する差別ではないでしょうか？ この大学の卒業生にも活躍している女性はたくさんいますよね。父兄会ではなく、父母会または保護者会がふさわしいのではないですか？」会場が少しざわついたのを覚えている。「父兄会」の会場から出る時、見知らぬお母さま数人から声をかけられた。「あなたの言った通りよ。何で気づかなかったのかしら」というような内容だったと思う。

その翌年、「父兄会」は樹木の名前に変更された。自分としては、なぜ今まで誰も気づかなかったのか、不思議だったが、気づくとどうしても気になって仕方がなくなるものである。

「そんなこと、どうでもいいじゃないか」と思う人もいると思う。だが、「そんなこと」だから簡単に変えられる。そこからまた少しずつ、今まで常識とされていたことばが変わることもあるかもしれない。



コロナ禍で変わったこと、趣味を中心に

岡澤ひろみ 屏風浦皮膚科（横浜市磯子区）

2013年5月に京急屏風浦駅近くに開業して8年が経ちました。開院記念日には毎年丸いケーキで職員と祝っていましたが、去年は最初の緊急事態宣言のため自粛し、納涼会、忘年会、3ヶ月に1回のカンファレンスという名のお茶会、年に1回の接遇講習会などすべて中止して、感染対策しながら淡々と診療だけの日々が続いています。

今回、神皮への原稿執筆の依頼を受け、神皮27号を読み返したなかに、羽尾貴子先生の「ピアノと私」がありました。横浜市皮膚科医会50周年記念式典での羽尾先生と私の連弾のエピソードをご紹介いただきました。お忙しい中、羽尾先生には診療帰りに拙宅まで何度もお越しいただき練習したこと、ニューグランドホテルでの盛大な宴会の様子など思い出しました。今の不自由な生活と比べて何と色鮮やかな贅沢な日々だったことでしょう。

ところで、私は幼稚園から東京のエスカレーター式のカトリック校に通わされました。学業の心配なくピアノを練習させ大学は芸大に進ませたいという母の希望からでした。その割に母は練習を強要せず、本人も音楽の道に進む気は全くなく、大学1年まではレッスンを続けましたが、私の中でのピアノの位置付けは、Z会や「大学への数学」で疲れた頭をほぐす手段でした。その後は仕事や育児で、音楽は聴くだけのものとなりました。

開業後3年の間に父、母を相次いで亡くしましたが、母が病床に伏してから、母の希望でバッハの曲を色々弾いて聴かせるようになりました。CDでいくらでも名演奏が聴けるのに、私の拙いバッハを聴

きたがったのは、その頃クラシックギターにはまっていた私に、またピアノに戻って欲しかったからかもしれません。フランス組曲、パルティータ、平均律などの中から母の好きな曲がリクエストされました。そして母の勧めで30年振りにピアノのレッスンも再開しました。

そのレッスンもコロナ禍でオンラインに切り替えました。オンラインレッスンの良い点は、ボタン1つで録画ができ、いつでも見直せることです。また今まではレッスン帰りに買い物やら寄り道をし、帰宅した頃にはレッスンでの注意をすっかり忘れていましたが、オンラインでは先生と画面でさようならのご挨拶をした直後に復習ができます。デメリットは、細かいところがお互いに伝わらないところでしょうか。

コロナ禍で楽器の売上げが伸びていると聞きます。まもなく還暦と開院10周年を迎えますが、夫の賛同が得られればワンランク上のピアノに買い換えようと画策中です。

もう一つの趣味のクラシックギターは、ピアノ再開後はギターの先生主宰のアンサンブルだけ参加しています。老人保健施設などへの慰問コンサートに向けて月2回練習会があり、夫に「イヤと言えないお年寄りを集めて、聴かされるほうもお気の毒」と言われながら、意気揚々とギターを担いで出かけていましたが、それもコロナ禍で中止となっています。

早く彩りのある日常が戻ることを願っています。

私事雑記帳 《6》

僕のニューノーマル

小野田雅仁 おのだ皮膚科（横浜市西区）

コロナ禍で、多くの方の生活様式が変わったことと思います。僕自身も、パンデミック後のこの1年は、旅行も外食もなく静かに過ごしています（テイクアウトや出前は多々ありますが……）。

昨年のゴールデンウィークは、長い休みを自宅でのように過ごそうかととても悩みました。家族と一緒に遊べるゲームなどを買おうと、ネットショッピングのホームページを検索しました。しかし、みんな同じことを考えているのか、ことごとく売り切れ……。そこで、買えるものを買いきりました。しかし、それらを使うこともほとんどなく、自宅でゆっくりと過ごす術とペースがだんだんできてきました。

今回、「僕のニューノーマル」として、コロナ禍で変わった生活の一部をご紹介します。

富士宮やきそば

外食をしていませんので、自宅で作って食べたり、「出前館」で注文したりすることが増えました。出前館は、徐々にお店の数が増えているのでとても便利です。「待ち時間30分」と書いてあったので注文したところ、2時間以上待ったなんていうこともありましたが、自宅で好きなことをしながら過ごしている間に持ってきてくれるというのはやはり便利です。

最近、ふるさと納税でご当地グルメなどをいただいで楽しんでいます。僕の一押しは、静岡県富士



富士宮やきそば



昨年のゴールデンウィークに買いあさったゲームの一部

宮市の「富士宮やきそば」です（僕の本当のふるさとです）。B級グルメグランプリで優勝したことで、とても有名になりましたので、ご存知の方も多かと思っています。独特のもちもち感の麺と、「肉かす」と呼ばれる豚の背脂のコンビネーションは、超オススメです！ 調理の途中で蒸す工程があるのですが、その時間を調整したり、使用するソースをアレンジしてみたりと、いろいろ試しながら楽しんでいます。

Nゲージ

息子が電車に興味を持ちはじめた数年前、実家の押入れに眠っていた僕が中高生の頃に使っていたNゲージを、持って帰ってきていました。30年以上の時を経ても、電車模型はしっかりと動きました。今回、線路をたくさん買い足して、自宅の一角にNゲージ



Nゲージのレイアウトはゆっくりと進化中……！

スペースを作りました。ジオラマを作るほどの気合はありませんが、ループ橋を作ったり、駅舎を作ったりと、長い休みにはうってつけです。作ったレイアウトに、今はもう走っていない国鉄時代の電車などを走らせながらポーツとすると、結構癒されます。

自宅での読書

以前に比べて、本を読む機会が増えました。電子書籍などを活用すれば手軽に読めるので、1冊読んではそれに関連するもの……と

いう風に、いろいろなジャンルの本を読んでいます。スポーツ選手が書いた本、お坊さんが書いた本、子どもの教育に関する本……など雑多です。中でも一番多く読んだのは、田中角栄元首相に関するものです。コロナ禍ならではなのかもしれませんが、この時代、この局面に田中角栄がいたら、どんな政策をしたのかな……と考えると、とても興味深いです。

ある時、リビング以外でゆっくりと本を読める場所が欲しいと考えるようになりました。そして、幅2mに満たない、鬱蒼とした裏庭をリフォームして読書などができるスペースを作ることにしました。「構想→業者の選定→設計→施工」と約半年をかけ



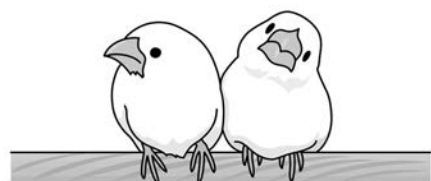
裏庭ビフォー



裏庭アフター

て、小部屋のな裏庭を作ってもらいました。ちょっとした読書スペースと花壇が完成し、小さなモミジの木を植えてもらいました。晴れた日には、青空を見ながら読書をしたり、パクチーなどの食べられる植物を植えたりして楽しんでいます。

これから、コロナの流行がどのように進んでいくのかは全くわかりません。少なくともしばらくは、コロナ前と全く同じ生活はできないでしょうし、無理にそこを求めてはいけないのだと思います。雨の日には雨を楽しむ、「晴耕雨読」の気持ちで、コロナ禍を過ごしていきたいと思っています。



本が買えないって大変でした

河原由恵 けいゆう病院（横浜市西区）

昨年4、5月の第1回緊急事態宣言の頃、受診抑制や会議（院内のもの）・会合の一斉中止により仕事量が減りました。多くの先生が諸処で同じ感想を述べられていましたが、医師になって30年余りの中で最も時間のある日々をすごしました。が、まだあの頃はCOVID-19の病態、ウイルスの性質などわからないことだらけで、検査体制も整わず、職場環境は変わり……と不安なことばかり。どうせ時間があるからと割り切って何かを楽しむ、という気持ちになれませんでした。TVのスイッチをいれてもコロナのニュースばかりで気持ちが沈むし、最新の機器ではないためTVで配信サービスにもアクセスできず、ノートPCやタブレットの小さな画面では見る気がしません。

今までの人生、いわば「落ちた」状況にはまった時、自分を立て直すのに必要なのが「読書」と「音楽」「映画」でした。特に読書は、隙間時間で手軽に行えるし、時間をかけて取り組むこともできます。心の支えになってくれたり、一時でも日常を忘れさせてくれたりします。しかし、第1回緊急事態宣言下では百貨店はじめ、近隣の主立った商業施設がほぼすべて休業となってしまったため、本（書籍、雑誌とも）を買うことができなくなりました。最近はいわゆる「街の本屋さん」がほとんどなくなり、書店は大規模商業施設の中にはいっています。書評をたよりにAmazonで購入する、という方法もありますが、書籍は手にとって一部を読んでみて「私を呼んでいる」と思ったら購入するのが自分のスタイルです。なので、スーパーで購入できる以外のお菓子が手に入らないことと並んで（笑）、書店にいかなることがかなりつらいことでした。

非同居家族に会うことがはばかられ、友人にはリアルで会えず、文化・スポーツ活動もできない、仕事があるのが大きな救いではありましたが、この状況って何に近い？ と思った時、頭をよぎったのが「禁固刑」でした（恐！）。そうそう、お気に入りの

職場近くのミニシアター（kino cinema）がクローズしていたのも残念でした。この映画館は一般的な話題作もたまに上映しますが、大人向けの文学作品の上映が中心のうれしい場所です。昼間の状況はわかりませんが、コロナ前から夕方以降の上映では観客数一桁のことがほとんどだし（だから心配しなくても絶対密にならないんですけど～）、ポップコーンをむしゃむしゃ食べている人もあまりいません。休業で廃業になってしまわないことを、一緒に利用する機会が多い職場の友人と切に祈っていたので、6月にさっそく再開することを知った時には本当に安堵しました。ちなみに時短営業に負けず、今もちゃんと営業されています。

さて、昨年12月頃また感染者数がふえてきて、第1回と同じような緊急事態宣言がでるのではないかと心配になり、焦って折を見ては本を買い足していきました。その後、神奈川県には幸い生活必需品売り場以外の休業要請を伴う緊急事態宣言の発出はないので、今のところいつでも実物をみて本は買えます。また仕事量もある程度戻っており、そんなに時間はありません。というわけで実は「積ん読」になっている本も多数あります。

読んだものの中で印象的だったものを少し紹介します。ベストセラーだったので、ベタですが……。

○『スマホ脳』 アンデシュ・ハンセン著 久山葉子訳

○『スマホが学力を破壊する』 川島隆太著

前者は読まれた先生も多いかと思います。日本では去年11月が初版です。後者は2018年初版ですが、前者が超ベストセラーになったことで再度注目されたのではと推察します。導入時からしばらくは電子カルテに向き合うだけで疲れ、最近は無駄にネットサーフィンをしてしまうし、インターネットに支配され、脳がオーバーヒートしているような奇妙な感覚に陥っていました。IT化は人類の歴史の流れ、

必然で大変便利なものではありませんが、ゆっくり進化してきた脳の機能がものすごく早い環境変化についていける訳はなく、人間として自然だったのかと納得させられました。スマホで学力が落ちるというデータは説得力があります。スマホの使用時間が長くて勉強しないから、ではないんです。

- 『ケーキの切れない非行少年たち』 宮口幸治著
- 『どうしても頑張れない人たち』 〃

作者は児童精神科医です。少年院で出会った子どもたちの認知機能の弱さに気づき、彼ら・彼女達から社会がどうみえているか、そして更生のために必要な支援の本質とは何か、を説いています。人は生まれる環境やもって生まれる資質・能力を選べません。努力できないのは自己責任、努力すれば何とかなる、といえるほど社会は単純でもありません。多様な患者さんと関わる医療従事者にとっても大変参考になる内容でした。

張り切って買い込んだ本たちの中には4、500ペー

ジに及ぶ分厚いものもあります。まだ「積ん読」です。バッグに入れて持ち歩くことはできそうにありません。だんだんこなさなくてはいけない仕事に戻ってきた昨今、これらを読むための完全オフ日を持つことが今の小さな夢です（1日では読めそうもない?）。

- 『ブルシットジョブ（〇〇どうでもいい仕事の理論：〇〇は格調高い「神皮」にはそぐわないので伏せておきます）』 デヴィッド・クレーバー著

昨年仕事量があくくと減った時に、この本のタイトルのごとく自分の仕事の意義を考えさせられました。今はそんな気持ちはどこかへ行ってしまったので、果たしてどんな感想をもつか、チャレンジです。

- 『MR』 久坂部羊著

作者は医師です。「ミスター」ではなく「エム・アール」です。ドラマ仕立てなのか、リアルすぎてドキッとするのか、楽しみです。

読んだことがある先生、私にあらすじを話さないでくださいね！

私事雑記帳 《8》

雑感

澤田俊一 さわだ皮ふ科（横浜市青葉区）

リーダーの資質について。多様性を認めよう

世の中に色々な人がおり、それぞれ様々な考えを持っています。自身とは異なる意見を唱える人を理解するのはとても難しいことです。では、「多様性を認める」とはどのようなことでしょうか。決して「他の人の意見を批判せず、みんなで仲良く協調していきましょう。」ということではありません。「多様性とは、幅広く性質の異なる群が存在すること。性質に類似性のある群が形成される点が特徴で、単純に“いろいろある”とは異なる。」と Wikipedia にあります。では、多様性を「受け入れる」ではなく、なんで「認める」と言うのか。それは認めるのと受け入れるのではまったく意味が異なるからです。「自

分が所属するグループ以外のグループがある」ことを理解することが「多様性を認める」であり、嫌いなグループを受け入れ、自身もそれに迎合することでもありません。自分と異なる意見を排除するのではなく、何故違う意見を持つのか理解することが大切です。

某J国のSさんは官房長官という参謀としての資質は高かったかもしれませんが。しかし首相というリーダーには不向きな人なのではないかという疑問が生じてしまいます。高い手腕により首相の政策を遂行するため、自党にとって不利益な意見を言った者を排除する行為は、サブリーダーとしてはごく普通かもしれませんが。しかし自身に都合の良い意見を

述べるもので周囲を固めてしまうと、万一失敗したとき早めにストップし修正する糸口がなくなってしまう。学会会議への任命を見送り、都合の悪い意見を持つ者を排除することは、多様性を認め反対意見にも耳を傾けるというリーダーの持つべき資質が欠如しているとも考えられます。このような人が舵取りをする国政が誤った方向に進路をとらないようお願いばかりです。

COVID-19という大敵に向かって全人類が一丸となることはありませんでした。リーダーとなるべき2大国のT前大統領とS主席はお互いの批判を繰り返し、協調し立ち向かうことはしませんでした。国内で政府批判が高まると隣のJ国を批判して世論を欺くという常套手段をとるK国M大統領ではありませんが、地球外生物による攻撃でもない限り人類がまとまることはないのでしょうか？ では、尊敬すべきリーダーとはどんな資質を持った人なのでしょうか？ 半沢直樹がトップ（頭取）になったらどうなのでしょう？「やられたらやり返す。倍返しだ！」でトップが務まるのでしょうか？ これもちょっと心配になります。自身を見つめ直し、人の意見に耳を傾けることにより、まずは自分の診療所・病院あるいは家庭で良きリーダーとなるべく心がけたいと思っています。

隔離生活

私が理事として務める某協同組合は、月に2回の理事会を行っています。10名程度の集まりで、アクリルパーテーションで区切られていますが、弁当の夕食をとりながらの会議をしています。3月1日に理事会があり、3日に事務長より電話が入りまし

た。COVID-19ウイルスPCR検査で陽性が判明した先生がおられるとの報告でした。隣に座っておられた先生なので直ぐにPCR検査を受けました。結果がでるまで2日間は家庭内で隔離されました。食事・トイレは別、孫との入浴も当然禁止です。幸い陰性でしたが、たった2日でもとても心理的に疲れしました。この組合には数名の区医師会会長も在籍しておりますが、会議で集まるのは仕方がないとしても、食事は避けるべきであったと、危機管理の甘さを反省しています。昨年コロナウイルスの流行が始まって直ちに鎌田会長は講演会他、全ての会合の中止を指示されました。的確な判断による優れたリーダーシップの発揮であったと思います。

キャッシュレスに逆行

最近パスモやコンビニカードの使用を止めました。現金それも千円札で支払いをしています。釣銭を小銭でもらうのが目的です。政府が進めるキャッシュレス政策に同調して、銀行が収益にならない両替業務を有料化したことに起因しています。大病院やチェーン店薬局ではカード決済が普通かもしれませんが、多くのクリニックや個人薬局では、カード手数料の支払いがネックとなり、キャッシュレス導入を躊躇しています。また両替の際、10円玉は1回につき10枚までとの制限も出来ました。例えば160円の運賃はとてありがたく、これで10円玉が4枚もらえます。現金で支払い、こつこつと硬貨を貯めています。自販機で飲みものを購入してコイン集めをしている先生もいるようです。先生方はどのように対応しておられますか？



私事雑記帳 《9》

日々是好日 ～鎌倉 一草庵～

菅 千束 すが皮ふ科（藤沢市）

コロナ禍、外出することがなくなり、散歩にも飽きてAmazon Primeで映画をみようと、子どもたちに教えてもらいながらFire TV Stickを購入してみました。見損なっていた映画やドラマをリビングのテレビ画面で見られるので、気に入っていろいろ検索していくと、樹木希林さん出演の映画『日々是好日』を見つけました。鎌倉でお茶のお稽古をはじめる大学生の女性ふたり。樹木希林さん演じるお茶の先生とお稽古を通じて様々なことを学んでいくお話です。



一草庵入口



一草庵小間

私も大学生のころ、女子大に通っていた高校の同級生と、北鎌倉にお茶のお稽古に行っていたのでした。当時は「花嫁修業」としてお茶とお花（生け花）を習うことが普通にありましたので、とくに気負うこともなくなるとなくはじめ、お稽古が終わってからふたりでおしゃべりすることのほうが楽しみだったくらいでした。映画の場面は、どれも懐かしく感じ、樹木希林さんも当時の先生と重なり、タイムスリップしたような錯覚を覚えました。

先生のお宅は北鎌倉の山あいであり、お庭は季節の茶花が植えられていて、生活のすべてがお茶のためにあるような素晴らしい先生でした。さらにのびた先には魯山人が住んでいて、つくり損ねたお茶碗を放り投げてもらったという話をきいたことがあります。その先生も亡くなられ、私達も結婚・出産とお茶のお稽古からは全くはなれてしまいました。

50歳になったころ、当時の先生のお弟子さんだった方が鎌倉でお稽古をされていると伺い、子育てがひと段落した私達は、そろそろ自分のことをはじめようと思い立ち、ふたりでお伺いしてみました。

「一草庵」と名付けられたお茶室を設けた先生のご自宅は、鎌倉源氏山公園の西側に位置し、木々に

囲まれ別世界に感じられました。先生のご主人様が建築家で、日本中のお茶室をみて研究して作られたという、広間・小間^{りゅうれい}・立礼（いす席でのお点前）席の三つのお茶室のある素晴らしい建物でした。月一回のお稽古とのことでしたので、都内に住む友人も通うことができると再び2人でお稽古をはじめることになりました。

ほぼ30年ぶりのお稽古。北鎌倉の先生からいくつかお免状はいただいていたのですが、すべてがうろ覚えで、またはじめからのスタートとなりました。先生は昔を懐かしんで私達の訪問を喜んでくださり、北鎌倉の先生の思い出話をしながらお稽古をさせていただきましたが、急に亡くなられてしまいました。



小間でのお稽古。お手前もマスクで

先生のご主人様が、残されたお茶室とお道具を使って、みなさんでお稽古をしてくださいとおっしゃってくださり、お弟子さんで先生もしておられる方が指導して下さることになりお稽古が再開しました。

というわけで、今は3人目の先生にご指導いただき、月1回鎌倉の山の中のお茶室で別世界の1日を過ごしています。相変わらず覚えが悪く、すぐ忘れてしまい、毎回教えていただく状態です。お稽古は、お掃除、準備のち、お炭手前、お濃茶、薄茶、の順で生徒は交替でお点前を教えてくださいますが、いつまでたっても正座が苦手ですすぐ足が痺れてしまい、建築家のご主人特製のお尻にあてる木の小さな台をお借りしてなんとかのりきっている状態です。

亡くなられた先生はとてもたくさんのお道具を所持しておられ、月1回ですと、毎回すべてのお道具がその月の季節のお道具に代わります。先生は毎月蔵の中からその月にあったお道具を出して、お炭を用意し、床の間に掛け軸をかけ、お庭から季節の花をつんで花入れに生けて迎えてくださいます。11月から4月までは畳に炉をきって、5月から10月までは畳の上の風炉釜に代わり、季節のうつろいを感じますし、襖は夏には葦戸に代わり、夏は涼しく冬は暖かく感じられるようにお客様をおもてなしするお作法を教えてくださいます。

着物

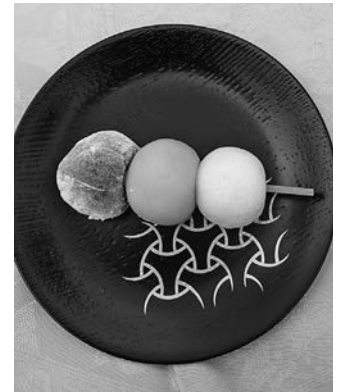
もともと着物は好きで、行事の時には着ていましたが、従妹が美容師ですので、もっぱら着せてもらってました。若いころのお稽古は洋服で行っていましたが、この年になったら着物で行くべきかと思い、着付けの本を買って自己流で着はじめました。はじめは2時間くらいかかってしまっていたのですが、毎月1回着ているとだんだん早くなってきました。お稽古は割烹着を着て雑巾がけから始まり、手をのぼしたり、立ったり座ったり動きも多く結構着崩れますが、なんとか帰るまで着崩れずにもつようになってきました。

亡き母から受け継いだ着物と先代の先生からいただいたき、いつの間にか結構な枚数の着物を所持することになっていました。そうなるとばらばらにある着物と帯と小物の組み合わせを楽しんだり、骨董市で掘り出し物の帯を買ったりと、さらに楽しめるよ



二条城観桜茶会

うになってきました。従妹に教わり動画で練習してお正月に娘に振袖を、娘の卒業式には袴、亡き父の紋付羽織袴をみつけて息子の卒業式にと挑戦して楽しんでます。



花見団子

お茶会

樹木希林さん演じる先生も私の先生方も表千家です。千利休の孫の宗旦の3人の息子さんがそれぞれ表千家・裏千家・武者小路千家となって今日までつづいています。三千家のお茶会が、各地で催されています。おいしいお菓子とお茶をいただくだけでお稽古はなく華やかな楽しい催しです。

先代・先々代の先生は、円覚寺・川崎大師などでお茶席をもたれて、緊張しながらお手伝いをさせていただきましたが、今の先生は、京都のお茶会によく行かれていて、券をとってくださって私も便乗させていただきました。春の二条城の観桜茶会は二条城の庭園内のお茶室で桜が満開の時期に行われ、庭園の腰掛けに座っていただくので足も痺れず安心して楽しめました。お菓子もかわいらしい花見団子で草餅・ピンクの練きり・



祇園一力のお茶席

薯蕷饅頭が申にささっている特製のお菓子でした。7月の祇園祭の前に八坂神社で行われる献茶式では、有名料亭「一力」のお席もあり、夏模様の振袖を着た舞妓さんがだらりの帯をひるがえしながらお茶をお運びくださる夢のようなお席でした。「一力」にはいるまでには、気温38度の炎天下の祇園の花見小路に1時間着物を着て並ぶ、という苦行があったのですが、それをも忘れる体験でした。ここ2年はコロナで中止となってしまいました。お稽古も緊急事態宣言で数ヶ月中止でしたが、マスク着用、お菓子は銘々に、お濃茶も一客ずつたてるように工夫して再開されています。お茶をいただくときだけマスクをはずして懐紙に包み、懐にしまうという新しいお作法も生まれました。

お初釜

新年はじめての顔合わせの日のお初釜は、先生が生徒たちをおもてなしくださいます。おもてなしは、庭に水をうってお客様をお迎えし、お炭・茶懐石・濃茶・薄茶とつづきます。北鎌倉ではじめに習った



2020年初釜

先生は、懐石料理もすべてご自分で調理されておもてなしくださいます。普段別々の日にお稽古している生徒がこの日は全員集合します。今年はコロナ禍でしたが、小人数でひっそり行うことができました。

月1回、鎌倉で好い1日を過ごすことで、あわただしい毎日でもゆったりと送れるようになった気がしています。

私事雑記帳《10》

記載皮膚科学での大きさの表現方法について

鈴木 琢 横浜総合病院（横浜市青葉区）

皮膚科の皮疹を記載する際に、その大きさを物に例えて表現する方法が以前よりあります。しかしそれが本当に正しい表現方法であるかどうかについて以前より疑問に思っていました。成書1)では、帽針頭大1mm、粟粒大2mm、米粒大3×5mm、小豆大4×7mm、豌豆大10mm、小指頭大15×20mm、拇指頭大20×25mm、雀卵大25mm、胡桃大35mm、鳩卵大30×40mm、鶏卵大30×60mm、鶯卵大60×90mmと記載されています。また別の成書2)では、帽針頭大1mm、粟粒大2mm、半米粒大2～3mm、豌豆大4～6mm、雀卵大10～20mm、鳩卵大30～40mm、胡桃大35mm、鶏卵大40～50mm、鶯卵大50～70mm、手拳大80

～100mmとの記載があり、2者で記載の乖離が生じています(表1)。全体的に大きさが大きくなる程、差異が生じている印象です。その他コイン大(どのコインを指している?)など〇〇大に入る言葉は記載者により多数存在しています。

- ①同一人物が意識して記載されている場合には問題にはならないと思いますが、仮にカルテ開示があり記載していた医師とは別の医師が診療録を取り扱う場合に、果たして同一の認識で対応できるでしょうか？ また経過における大きさの変化を“〇〇大→〇〇大”にてきちんと評価(悪化、不変、改善)できるでしょうか？
- ②保険請求の件で大きさに関連してくる項目があり

ます（創傷処置、軟膏処置、手術など）。その際に事務担当の方が果たしてその記載によりきちんと意味を理解して請求できるでしょうか？ 一度記載した医師に問い合わせる等の余計な手間が生じることも予想されます。

③大きさをスケールにて対象の皮疹を測定する際にはそれなりに時間を要します。しかし〇〇大と例える場合にはじっくりと皮疹を診ないで瞬時的に見て判断している可能性があります。もしその通りであれば前者に比べて後者の精度が落ちる可能性があります。

結論として、大きさを表現する際にいわゆる文化として“〇〇大”との比喩表現を残すことには異論はないと思われます。しかし公文書に準じた扱いをされる診療録において、曖昧な要素を持つ記載がどこまで通用するかどうかわかりません。数字であれば確固たる客観的な指標になりますし、国際的に決められたmm、cmなどの単位もありますので数字の正確性以外は問題ないかと思えます。

以上よりきちんと診察した意義を示すのであれば、数字と単位でカルテに記載するのが正しいことであると思えますし、後輩にもそのように指導しています。

参考までに最近のある月の商業雑誌（3誌）での記載の状況を調べてみたところ、大きさの記載のある23例のうち、〇〇大との比喩での記載が9例（39%）、数字と単位での記載が14例（61%）でした。掲載されていた症例の性質にも依るので今回の結果については傾向を結論付けることはできませんが、大まかには多発した皮疹の場合には比喩を用いる傾向にあった印象でした。

以上私見を述べました。

参考文献

- 1) 安部正敏：病気がみえる vol14 皮膚科、p16、メディックメディア、東京、2021年
- 2) 上野賢一著、皮膚科学（第7版）、p94、金芳堂、東京、2004年

単位 (mm)	帽針頭大	粟粒大	豌豆大	雀卵大	鶏卵大	胡桃大	鶯卵大
文献1	1	2	10	25	30×60	35	60×90
文献2	1	2	4～6	10～20	40～50	35	50～70

表1：主な記載表現とその大きさの比較

私事雑記帳 《11》

キャッシュレスを導入してみた

高須 博 西大沼皮膚科クリニック（相模原市）

当院では、2021年2月10日からキャッシュレスを導入しました。その道のりを体験談として書かせて頂きます。

I なぜ導入？

当院は、住宅地（畑も多いが）にあるため近くに銀行がありません。そのため、釣銭をそれなりに用意しておかなければいけません。私が使っているM銀行（意外とMで始まる銀行が多いので、シス

テムトラブルの多い銀行のこと）は、2019年10月から両替が有料化され、11～500枚に両替するのに1回550円もかかるようになりました。例えば500円玉1枚を1円玉500枚に両替すると550円かかるということです。現在は、両替料400円のY銀行に行っています。そこで、お釣りを減らすためにキャッシュレス化することを考え始め、税理士に相談しました。ちなみに契約している税理士は、病院専門です。「現在は手数料がかかるだけだから勧

めません。自費で1回10万円くらいの支払いがあれば導入しても良いかもしれません」と言われ断念していました。

そこに2020年2月からコロナ禍に突入。受付には、飛沫感染対策の亚克力スタンド、フェイスシールド、次亜塩素酸の噴霧器、空気清浄機などできることはすべて行ってきましたが、お札、硬貨にもウイルスが一定期間付着することが証明され、素手でお金に触ることが危険になってきました。その対策として初めに考えたのが自動精算機の導入でした。しかし、これでは患者がお金に触ることに変わりはなく、2024年から紙幣が変わると機械も変えなければいけないため断念しました。

次がキャッシュレスの導入です。今回は、「患者と従業員にできるだけお金を触らせないため」という大義名分で税理士に納得してもらい、日本にもキャッシュレス社会が来ることを信じ導入を決めました。

II 導入への道

私にはキャッシュレスを行っている知人がいなかったため、まず当院の御さん（○邦薬品）の子会社（A社）を紹介してもらいました。資料には①初期費用13万6千円 ②インターネット回線を使用し、本体、カードを読み取るリーダー、番号を入力するパッドの3台で構成。QRコードは非対応 ③手数料は通常は4～5%だけど、会員限定で一律3.4% ④当院への入金、それぞれのカード会社からA社に振り込まれ、A社から当院に一括で振り込まれる、という内容でした。

これを税理士に相談したらまだ手数料が高いので、U社を紹介してもらいました。そこでは、①初



Android決済端末 stera terminal

期費用はなし。ただし、クレジットカードで年間200万円以上使わないと10万を支払うという条件がありました。クリニックであること、税理士からの紹介だったこともありその条件は免除してもらえました。②インターネット回線を使用し、本体は1台（写真）。使えるカードはクレジットカード（国内で使えるものすべて可）、電子マネーに加えQRコード。③手数料は、クレジットカードで2.3%、その他には3～3.1%。④当院への入金経路はノーケアでした。当然手数料が安いU社に決め契約をしました。

11月中頃に書類を提出し審査を待ちました。以前ガソリンスタンドのカードを作ろうと申し込んだが（給油していたら作ってもらえませんかと頼まれたので）1ヶ月たっても送ってこないでガソリンスタンドに問い合わせたら、店員から「審査に落ちたのではないですか。よくあることですよ」と簡単に言われ、ショックをうけ直接カード会社に問い合わせたら、そのような書類は届いていないということでした。審査に落ちたわけではなく、ガソリンスタンドから書類が送られていなかったようです。という過去があったので、びびりながら審査を待ちました。1月初めに封筒でJCB、iD、楽天などのロゴのシールが送られ、本体設置の連絡が来ました。どうやら審査に通ったようです。本体は、「Visaでタッチ リフティング編」というサッカーの堂安選手がボールを蹴り上げているうちに決済を済ませるといふTV-CMに本体が一瞬だけ登場するステラという機種です。

III 運用

運用を始めるに当たり困ったことが生じました。当院では、会計はすべて電子カルテ内で行っています。電カル収入の項目に現金収入以外にないことに気がつきました。電カル会社（○ML）に問い合わせると、カード決済の項目を増やせるとのことでした。そして最後の問題点が、どうやって振り込まれるかでした。以前A社の「④一括で振り込まれる」という意味が初めてわかりました。結局、複数のカード会社から振り込まれますが、そこは税理士に処理してもらっているため困ってはいません。そんな経過をたどり、キャッシュレスを開始することができました。

IV 導入後

3ヶ月経過し、1日10%程度の患者がキャッシュレスを使っています。いろいろ調べていると手数料1.9%とさらに低いところを見ることがありますが

(気にしない)、キャッシュレスを導入できたことに満足しております。また、現金をあまり持ち歩かない若者には好評であります。今後導入される先生方の参考になればと思います。

私事雑記帳《12》

初心者の勧め（途中脱線）

高橋泰英 高橋皮フ科クリニック（横浜市中区）

皆さん、若い時に比べて衰えを感じるがありますよね。逆に進歩したことは？ 勿論仕事は経験則によってより優れた治療ができていますと思いますが、他はどうですか。私は、何か初めてのことに挑戦するのをお勧めします。初めてということは、その道のプロを100点とすると0点から始めるということですが、マイナスにはなりません。例えば1年後に3点になっただけでも、自分としてはものすごく進歩したと感ずるはずですが。私の経験で話を進めると、私は52歳でドラムを始めました。今もうまいとは言えないですが、年に何回か人前で演奏できる程度には上達しました。傍から見て20点でも自分では80点あげたい気持ちです。約15年前に比べてはるかに上手くなったものがあるというのは、今後さらに生きていく上でかなり勇気づけられることです。若い頃やっていたものを再開するのも決して悪くはないですが、その頃に比べて下手になっていて嫌になるかもしれません。しかしその点初心者は強い。多少の停滞はあっても、過去を振り返れば明らかに右肩上がりです。

何か始めるのに手っ取り早いのは誰かに習うことです。私はヤマハ音楽教室に入りましたが、たまたま師匠が「スーパーフライ」や「ゆず」のバックバンドで活躍している人で、音楽家としても一流ですが教えるのがとても上手ですし、勝手に友人に近い存在だと思っています。

継続するには近くて低い目標と遠くて高い目標を設定すると思います。ドラムで言えば前者は例えば同じフレーズをごくゆっくり叩いて、徐々に

スピードアップという方法です。後者は昔から好きだった曲を人前で演奏できるようにすること。特に難曲でこれができたら死んでもいいという曲を披露できた時の喜びは、何物にも代え難いものです。ちなみに私はCream「Cross road」、Yes「Round about」、Led Zeppelin「Stairway to Heaven」、Lynyrd Skynyrd「Freebird」、The Allman Brothers Band「Jessica」で5度死にました。特に「Round about」は完全版をライブに掛けるまで3年かかりました。

もう一つ。趣味によっては一人でやるものも多いですが、私はバンドを組んだことが良かったと思います。年に2～5回ほどライブをするバンドの他に、リーダーが「俺たちは人前では絶対演奏しない」と宣言して、結成以来14年間一度もやっていないバンドにも所属しています。後者は毎月1曲を仕上げ練習に参加しないといけません。誰にも聞かせないくせに、皆それなりに仕上げてくるので手が抜けません。これも継続し上達するのに役立っていると思います。

バンドでは技術レベルが大体同じことが大切です。ライブバンドでギターが一人辞めた時、私が知人を勧誘したことがありましたが、彼が中々上達せず練習時間の一部を彼の個人練習に充てる羽目になり、ライブでも足を引っ張り気味でした。他のメンバーから「これ以上一緒にできない」と言われ、勧誘した責任上私が引導を渡すことに。表面上は穏便に脱退となりましたが、いい気持ちはしませんでした（その後は個人的に時々メールをしたり会ったり

と、あまり蟠りがないようでホッとしています)。彼の脱退を報告したところ、リーダーから「2人で飲みに行かないか」と声がかかりました。「うわっ、ついに自分の番か!」と思い、「狡兎死して走狗烹らる」という中国の故事が頭を巡りました。このバンドは彼と2人で始めて、徐々に人数を増やしていったので(当初の人数も7人なので、映画「七人の侍」の仲間集めのようにかっこいい! 自分で言うな)、今度は彼が責任を取って私に辞めるよう迫るのだなと覚悟を決めたら、「嫌な役目を押し付けて申し訳なかった。今日は慰労会だ」ということでした。メンバーがやたらと入れ替わるバンドがありますが、毎回非常にストレスだろうなと想像します。

曲の好みは区々ですが、誰かがリクエストしたらまずやってみるというスタンスで続けてきました。前述の「Round about」と「Jessica」は始めたものの難しく、慎重な2人は「自分たちで演って楽しい

のと、人前で演っていいのは違うんだ」と中止を主張。私とリードギターは「どうしてもやりたい!」と駄々をこね、残りの2人は静観で動きが取れない状態。最終的にはリーダーの「もう少し続けてみよう」という一声で、ライブまで漕ぎ着けました。団体では面倒なこともあります、趣味で知り合った人達とは概ね気が合うことが多いので、生涯の友になる可能性が高いと思います。勿論一人でやる趣味もありますが、たまに同好の士と話す刺激になっていいのではないのでしょうか。

途中からバンドの話に偏ってしまいましたが、「神皮」編集委員から何を書いてもいいと言われたので、いいことにしましょう。

おまけの話。今年になって友人から「高齢者の自虐川柳」というものを教えてもらい、ちょっと嵌っています。今はそれの「初心者」です。それについては、また機会があれば発表させていただきます。

私事雑記帳 《13》

失って初めて分かった、ありふれた日常の大切さ

馬場直子 神奈川県立こども医療センター(横浜市南区)

戦争を知らない我々の世代にとって、今回の「コロナ禍」は生まれて初めて感じる最高級の苦難である。こんなにも生活全般にわたって大きな影響を受けるものとは思ってもよらなかった。誰かが「ある種、戦争と同じ」と言っていたが、確かに自分や家族がいつどこで感染して命さえも奪われかねないという底知れない恐怖を感じるという点では戦争と似ているのかもしれない。本当の戦争を知っている親世代に言わせれば、本物の戦争とは比べものにならないと叱咤されるかもしれないが。

戦争とは少々大げさかもしれないが、とにかく日常生活全般にわたって様々な制限を受け、閉塞感がぬぐえないことは確かである。今まで当たり前だと思っていたことが、実はとても贅沢で幸せなことだったのだと痛感した。

私にとって大きく変化したことを3つ挙げてみる。

その1 母に会えない!

私の母は、5年前、私が広島で開かれた小児皮膚科学会へ行っていた留守の間に脳梗塞で倒れ、脳血管センターへ救急搬送された。その後リハビリで歩けるようにはなったものの、認知機能がどんどん衰え日常生活が困難となったため、近くの老人ホームに入居している。コロナ以前は土日に家へ連れ帰り、私が介護していたが、昨年の緊急事態宣言が始まって以来、外泊禁止となり、その後はさらに面会制限にまでなってしまった。今は月に1回病院へ連れていく時だけの面会が許される。1ヶ月も会えないと、母への思いは募る一方である。今ごろどうしているだろう? コロナ感染のことなど全く理解してないだろうから、急に家へ帰れなくなってしまって家族が会いにも来なくなって、自分は見放されてしまったと悲しんでいるのではないだろうか? そし

て、ますます機能が衰えて、そのうち私のことも分からなくなってしまうのではないかと、などと考えると、居ても立ってもいられない焦りと悲しみで夜も眠れなくなってしまう。母だけでなく、日本中、いや世界中の老人施設の入居者たちは、今回のコロナ禍のためにおそらく認知機能や運動機能が落ちたり、家族と会えないことに絶望感を感じたりしているに違いないと思う。モノ言えない一番の被害者ではないだろうか。

その2 学会や旅行に行けない

年に何度か遠くの学会へ行ったり旅行へ行ったりすることは当たり前だと思っていたが、これが全くできなくなるとなんと気が晴れないことか。

学会のWeb開催は楽ではあるが、家で見ようとしたり、つつい食事の支度をしたり、買い物に出かけたり、掃除や洗濯と、気軽に席をはずして他のことをしてしまい、全然集中できない。夫がテレビを見ていたりすると、そちらの方に気を取られてしまったり(笑)。意志が弱い私のような人間は、どうしても楽しい方、気楽な方へと心惹かれてしまう。やはり学会は、きちんと着替えて現地へ足を運び、生の講演を会場で聞いてこそ、心も体も本当に集中して参加できるのである。また、久しぶりに会えるお仲間とのたわいのないおしゃべりも学会参加の醍醐味である。それが1年以上もなくなってしまうと本当に寂しい限り、人恋しくなってしまう。

プライベートな旅行もできなくなってしまった。上の子2人が巣立った後、我々老夫婦は、遅く生まれた末娘だけを伴ってここ数年、海外旅行にはまっていた。シンガポール、オーストラリアに味を占め、特に令和を迎える時の奇跡のようなゴールデンウィーク10連休に行った、オーストラリア、チェコ、スロバキア、ハンガリーの中欧4ヶ国の旅は、本当に素晴らしく、楽しかった!! 次は、ドイツへ行きたいね、と計画を立てていたその矢先に、このコロナ感染があつという間に世界に広がってしまった。テレビに映る、ついこの間訪れたばかりの賑やかだったウィーンの街が、誰もいない閑散とした廃墟のような街と化している光景を見た時、大きな衝撃を受け胸が苦しくなった。世界中の観光地が今はこんなあり様なのだろう。一刻も早く、元のような賑わいが戻り、世界中どこへでも自由に行ける世

中に戻って欲しいと切に切に願う次第である。

その3 自由に歩けなくなった!

これは直接コロナのせいではない。しかしながらこのコロナ禍の中、週末母の世話もできない、学会や旅行にも行かれなくなってしまう、週末の空いた時間を、もともと会員になっているもののあまり行けなかった近くのスポーツジムに足繁く通えるようになった。そこで暇さえあればヨガや筋力トレーニングをして、腹筋割れてきた! などと密かに喜んでいたのだが……年甲斐もなく頑張りすぎたのか、両股関節がどんどん痛くなってきた。歩いていても痛みのあまり立ち止まってしまったり、夜痛くて眠れなくなってしまうたり、遂に病院廊下で後ろから歩いて来られた総長(整形外科医)に見破られてしまって、そのままX線、MRI検査をさせられた結果、なんと両側とも変形性股関節症という診断、それかなり進行していて、いずれ手術が必要だと言われた。まさかそんなヒドイことになっているとは夢にも思っておらず、痛いのはきっと歳のせい、筋力が衰えたからだなどと勝手に思って、さらに頑張っただけで動いてしまっていたのだ。なんたる無知〜! 手術が必要と言われても、今の私のような皮膚科医が2人しかいない公立病院で、1年先まで外来や手術予約が入っている状況で、絶対に長くは休めない。手術するとなるとリハビリ期間も必要だろうし、いったいどのくらいの期間休む必要があるのか? 悩みに悩んで、股関節手術の先輩である木花いづみ先生にお電話をしてお聞きしてしまった。休日にお休みのところ、突然厚かましく電話をおかけしたにも関わらず、木花先生は大変温かくご丁寧によくの知りたいことを教えてくださり、本当に有難かった。その後励ましのお手紙までいただいて、涙が出るほど嬉しくて感激した。この場をお借りして心より御礼申し上げます。木花先生のご助言によると、術後2ヶ月は仕事を休む必要があるとのこと、それならばやはり今すぐはできないので、これは定年後まで持ち越しとしよう、それまでは決して無理はせず、歩くことは必要最小限として、重いものは持たず、可能な限り安静に過ごすしかない、と決心した。20年以上細々と続けてきたスポーツジムの会員は即刻、止めてしまった。残念だけど仕方がない、これも身から出た錆と諦めて、今後は人生観を変えて生きて

行こう、命を取られる病気じゃないし、と大げさだがそう決意した次第。

最後の一つは余計でしたが、皆様とお会いできな

かったこの1年余りで、私の生活や人生観は大きく変わってしまいました。本当に早く皆様に直にお会いして直接お話ししたいですね。

私事雑記帳 《14》

クルマ好きがダメになる

原 尚道 原皮膚科医院（鎌倉市）

モーターショーに通う理由

東京モーターショーが大好きで、中学生の時から通っています。ショーの目玉は最新技術を盛り込んだ近未来のショーカーですが、私の目的は各メーカーのブースに並べられている市販車です。運転免許を取ってから30年が過ぎました。車を買って替えてもマニュアル車には乗り続けています。クラッチを踏み、シフトレバーを操作する動作の繰り返しですが、このフィーリングが車によって大きく違います。

クラッチもシフトレバーもテコの原理で動きますので、大きく動くものは操作力が少なく、小さく動くものは操作力が大きくなる、すなわち重くなるということです。私の好みはコンパクトに動くもの。クラッチやレバー操作が重くならうとも、最小の操作でキビキビと動かせる車が楽しいのです。

近年マニュアル車は減少の一途を辿り、市販される乗用車の2%程度になりました。クラッチとシフトの感触を確かめたくても、販売店には試乗車どころか展示車すらありません。東京モーターショーには日本や海外メーカーのほぼすべての市販車が展示されますので、マニュアル車と出会える良い機会なのです。華やかなショーカーを横目で見つつ展示されているすべての車を確認し、マニュアル車であれば乗り込んでクラッチを踏み踏み、シフトレバーをコキコキ動かしています。

出会いは2007年

14年前の東京モーターショーでも次期車両候補を見つけるべく、マニュアル車探しにいそしんでお

りました。それはホンダ会場の片隅にひっそりと置かれていました。1999年4月に発売されたホンダS2000、2人乗りのオープンカーです。8年が経過し小改良が施されていましたが、あまり注目されなくなった車です。それまでのモーターショーではマニュアル車をすべて触りつくしてきたつもりでしたが、この車に触れるのは初めてです。

低いシートに座りクラッチを踏みながらポジションを合わせようとする、その踏みしろの短さに驚きます。高さのあるセンターコンソールには短いシフトレバーが直立し、ひんやりとした金属のノブに触れながら1速、2速、3速とレバーを動かします。経験したことのない短い動きと、遊びなど微塵も感じさせないカチカチとした硬質で金属質な操作感に衝撃を受けました。これはまるでレーシングカー（乗ったことはないけれど）。私の理想とするマニュアル車です。

ハードルが高い

とても感銘を受けた車でしたが、すぐにS2000に乗り換えたわけではありません。自分専用の車は主に往診、時に学会や講演会への移動に使っています。移動時間も楽しく過ごせるように乗ってワクワクする車を選んできましたが、このために2人乗りオープンカーを選ぶのかと考えると躊躇します。いざという時（まずありませんが）家族全員を乗せられない車を買ってよいのか、青空駐車に布製の屋根は耐えられるのか、派手な車を買ってご近所さんからどう思われるか、いろいろ悩みます。ゴルフやパチンコ、麻雀はせず、酒も飲まない無趣味な男の唯一の

楽しみなのですが、そのような事情は理解してもらえないでしょう。なかなか踏ん切りがつきません。

やはり冒険できなかつた私

時は過ぎて2009年、モデルチェンジされることなく10年間作られてきたS2000は、この夏で生産が終わることになりました。手に入れるには5月の連休前までに注文しなくてはなりません。青空駐車の問題は、純正オプションのアルミ製屋根を被せれば解決できそうです。

しかしここでも悩みます。日本での発売を2年間待ち続けていたイギリス製シビックが、ついに台数限定で輸入されることになったのです。夏までにS2000を買うか、秋まで待って欧州向けシビックを手に入れるか、それが問題です。シビックは当時乗っていた車で、シフトフィーリングも良く気に入っていました。新型もきっと良いでしょう、自動車専門誌でも高評価です。買い換えても車好き以外には分かりにくく目立ちません。車両価格はシビックがS2000より100万円も安価です。派手なS2000にするか、地味で通好みのシビックにするか、ギリギリまで悩んで安全策のシビックを選びました。実車に一度も触れたことがないのは気がかりでしたが。

転機は入院

それまでも時々悩まされていた微熱や関節痛が頻発するようになったのは2010年春でした。下腿の浮腫も目立つようになり、シビックのクラッチを踏み続けていると足がつってしまうことが増えました。腎生検を受け、ループス腎炎とネフローゼとして入院治療と自宅療養を送ることになりました。車に全く乗れない日々を過ごしながら、元気なうちに乗れる車には限りあることを思い知りました。シビックのシフトフィーリングは節度感も良く気に入っていましたが、着座位置が高く落ち着きません。日本に輸入されていなかった車なので仕方なかったのですが、実車を見ずに買ってしまったのが誤りでした。診療に復帰して資金ができたなら次こそS2000を買いましょう。ご近所さんの目なんて気にしてられません。

S2000を探して

もう生産されていないS2000は中古車でしか手に

入りません。2009年に注文するはずだった、白色で前後に大きなスポイラー（羽根）の付いたグレード、純正オプションのアルミ製屋根の付いた2009年式の車両を探します。昔は中古車雑誌を見ながら販売店を巡ったものですが、今はWebで簡単に探せます。しかし、生産台数の少ない車でこんなピンポイントの条件に合う車両にはまず出会えません。毎晩ホンダの中古車サイトを見てから眠るのが日課になりました。

2013年の春に高知の販売店で2008年式の黒を見つけました。新車価格以上のプレミア付きです。屋根と羽根は付いていますが、年式と色は希望と違い価格も高いので決心がつきません。アルミ製屋根付きの車両は極端に台数が少なく、めったに出回りません。今後別の車両が見つかる保証はありません。数か月悩み続けましたが自分では決められず、当時の懸案であった看護師採用問題が解決したら買うと決めたのです。無事看護師の採用が決まったその晩に、あの車両は中古車サイトから消えていました。2013年6月のことでした。他力本願はダメですね。

2度目の出会いは突然に

あの車両を逃してしまったので、意地でも希望の車両を探します。あってもなくても運命を天にまかせます。ご縁があれば買ひましょう。毎晩の中古車サイトチェックを続けること5ヶ月目、2013年11月13日水曜日の夜でした。寝る前にホンダの中古車サイトを開いてみると新着情報に白いS2000があります。羽根もアルミ屋根も付いています。2009年式で16,000kmの車です。ついに見つけた、巡り合えた、こんな日が来るとは信じられません。車両の写真を見るためにクリックする右手が震えます。2009年に私が発注するはずだった車と全く同じ仕様です。同じ嗜好の人がいたのですねえ。

車は高知の店舗にありました。幸運なことに翌日は休診日でした、これもご縁です。10時の開店時刻に電話を入れて、発注用紙を送ってもらいFAXで契約は完了です。通販で車を買えたのです。現物を見られない点が気がかりですが、保証付きのホンダ販売店を信じます。

動かしてみなけりゃ分からない

車は高知から専門の陸送業者によって港北区の陸

運支局へ運ばれ、登録作業を済ませてから納車されました。6年ぶりに対面したS2000は思っていた以上に小さくて平べったい車です。低い運転席に身がかがめて乗り込むと、なんと狭いこと。シートは座面の前後とわずかな背たれの角度調整のみ。ステアリング位置は近めで角度や前後の調整はなし。車に体を合わせる姿勢を取らされます。

動かし始めて100mも走らないうちに車内は大騒ぎ。室内ギリギリまで寄せられたエンジンからは勇ましい音が鳴り響き、足元にあるギアボックスのノイズや、後方からの排気音にも包み込まれます。さらに座席の真後ろに折りたたまれた幌屋根が路面の凹凸に反応してガシャガシャーンと音をたて、頭上を覆うアルミ製屋根の接合部はギシギシきしみます。静止時とは違い、車が動き出しギアが回り始めるとギアシフト操作に重みと硬さがグッと加わり手応えが倍増します。騒々しい車内で重めのクラッチと硬めのシフトレバーを操作するのはまさに運動、お気楽ではない体育会運動部のニオイがプンプンします。こんなに粗削りで騒々しい車は今時なかなかお目にかかれません。4年前にこの車を新車で買った前オーナーは奇特な方だと思いますが、新車並みの価格で4年落ち中古車を買った私もおバカなカーマニアです。苦勞して手に入れたS2000ですが、こんな車と長く付き合う自信はありません。2年後の車検時には手放しましょう。納車当日にはそう思っていたのです。

豪快にして繊細

驚きの納車日から7年半が過ぎましたが、S2000とまだ付き合っています。車の電動化や自動運転化が避けられなくなるこれからの時代に、エンジン車



を自分の手で動かす自由がいつまで残るのか気がかりです。S2000は年式以上に古臭く感じる車ですが、原始的な魅力に溢れています。初めて車を動かした時の感動がよみがえります。自分の手足を駆使して大きな機械を動かしている実感に溢れているのです。その上、エンジンは高回転で弾けるごとく豪快かつシャープに回り、シフトフィーリングはコツさえつかめばカチッと手応え良くスムーズ、クラッチは足首だけの短い操作で歯切れが良い。狭い運転席も収まってしまえば車との一体感が強くなり、視覚や聴覚だけでなく手足やお尻など全身を駆使して車と対話している気がします。豪快かつ繊細なフィーリングは何年運転していても飽きません。洗練された快適で速い車はいくらでもありますが、素の魅力に溢れた車はもう出てこないでしょう。1台でも多くの車と生活することが人生の喜びだと信じてきましたが、今となっては新しい車を手に入れることよりS2000を手放すほうが惜しい。一方で最近の車に興味を持たなくなってきたことは私にとって由々しき問題です。S2000はクルマ好きをダメにする、魔性の車でありました。



私のプチゼいたく

袋 秀平 ふくろ皮膚科クリニック（横浜市港南区）

ティッシュペーパー

今ではなくなりましたが、以前製薬会社のMRさんから販促のための物品をいただくことがありました。その中で割合役に立っていたのはティッシュペーパーです。消耗品ですので、実は結構重宝していました。ティッシュの材質もいろいろありますが、その中で、ある会社からいただくものにすごく気に入ったものがありました。紙質は普通なのですが、一般のティッシュが2枚重ねなのに対して、1組3枚重ねなのです。2枚だとちょっと薄い、でも2組とるのはもったいないので、ちょうどいい厚さです。

箱に印字してある製紙会社、高知の会社でしたが、そちらに問い合わせると同じ品質のものを取り寄せるようにしています。一箱135組で約240円と割高ではありますが、ずっと使っております。

石鹸

子どものころは湿疹ができることが多く、かかりつけ（皮膚科の開業医が周りになかったため外科）の先生に薬をもらっていました。今はなきプロパデルム軟膏でした。当時は黄色いフタで緑のラインが入ったチューブだったように思います。その後は幸いにも加齢による乾皮症とそれによる痒み程度で済んでおり、患者さんには洗浄剤など指導しておりますが、自分では普通に固形の石鹸を使っています。母が固形の石鹸と木綿のタオルを使っていたため、

その習慣が続いているのだと思います。ただ昔と比べると液体や泡タイプの洗浄剤が増えてきて、固形の石鹸の種類が減ったような気がします。

10年以上前にハワイに行った時（その後海外には行けていない……）、ハワイ島産の石鹸を買ってきて使っていました。プルメリアの良い香りは好きだったのですが、使い終わるところになると泡立ちが悪くなり、色もかなりどぎついピンクで、若干不満でした。何よりも現地でないと買えないため、クリニックのスタッフがハワイに行くというので買ってきてもらったことはありますが、後が続きませんでした。

次に使ったのは、京都のT屋旅館の石鹸です。旅館に泊まったことはありませんが、評判を聞いて、その旅館のグッズを販売している店に（現在の本能寺の近くです）、京都で学会があるたびに寄って購入していました。ベルガモット中心の香りがやや強めで好みに分かれると思いますが、私は好きでした。ただ、当時はインターネットで購入することができず、さすがに石鹸を買うために「そうだ 京都、行こう。」とはならず、しばらく遠ざかっておりました。

そんな時、息子夫婦がこれまたハワイに旅行した時、お嫁ちゃんがお土産だと言って石鹸をくれました。これがいい香りで、石鹸生地もよく、はまってしまいました。調べてみるとハワイのものではなく、トルコ製でした。なぜハワイ土産だったのか今でも謎です。便利な時代になったもので、インターネッ



ティッシュペーパー



T屋旅館の石鹸



ハワイ土産のトルコ製石鹸

トで調べてみたらトルコ雑貨を扱っているサイトがあり、そこで購入することができました。取り寄せてみると、「その辺にありました」という感じの段ボールの箱がラップのような透明なフィルムでぐるぐる巻きにされて、いかにも「外国人が書きました(伝わるかな?)」的な手書きの宛名の伝票が貼ってありました。何度か取り寄せていたのですが、昨年の春、そろそろ買おうかなと思ってハタと気づいたのですが、トルコはコロナの患者数がすごく多かったのですね。なんとなくためられてそのままになっています。

またまたそんな中、これまたハタと気づいて調べてみたら、T屋旅館の石鹸、ネットで買えるではありませんか。ということで、現在はそれを愛用しています。1個50gで小さいため、プチゼいたくに3個重ねて使っています。

オーダースーツ

ティッシュに石鹸と、ややせせこましいお話が続きましたが、次は少し値段が張るお話になります。10数年前ころから学会などで講演する機会が増え、少しは見栄えのする格好をしよう、ということで近くのデパートのオーダースーツのお店に行き始めたのがきっかけです。○○フェチという言葉がありますが、私は生地(布地)フェチかもしれません。スーツの布地を見たり触れたりするのが好きです。何か作るうちに顔なじみとなり、私の好みも承知してくれるようになったのですが、何とその売り場がなくなりました。お店を追いかける人もあると思うのですが、やはり人が大事と考えて、担当のMさんが移ったお店に出かけて行き(最初日本橋へ、その



スワロフスキーをあしらった第一カフスポタン

後船橋まで!)、その後も何着か作ったのですが、とうとうMさんの行方をつかめなくなってしまいました。

その後また別のGというお店に通うようになり、数年通いました。スーツをオーダーする時は布地を決めることもそうですが、裏地やボタンを選ぶのがまた楽しみです。このGはちょっとおしゃれな裏地を揃えていて、それぞれのスーツに合わせた裏地を選んでおりました。ある時、期間限定でドメールという有名なミルのオーダーフェアを開催していて、左の第一カフスポタンにスワロフスキーのクリスタルを入れてくれる、というので喜んで作りましたが、たぶん誰も気づいてくれないでしょうね。オーダースーツも値段にはピンからキリまであり、何しろ「プチゼいたく」ですから、それほど大した値段のものは持っていません。ただ、一つだけ、「プチ」が取れてしまうものを作りました。

妻がきもの好きなので、和服でも着られるコートを作るようにと命令されて良さそうなものを探していたところ、銀座の男きもの店に、九州のある有名なテーラーがやってきてコートをオーダーできる機会があり、おそろおそろ出かけました。生地はカシミヤで、ビキューナが混じっているそうです。ビキューナはアルパカの仲間で、100%ビキューナでスーツを作ったら高級外車を買えるくらいの値段になります。今回はせいぜい国産の中古の小型車くらいの値段でしたので、ビキューナの割合はほんのわずかだと思うのですが、それでも「ビキューナ」というだけで生地フェチとしては心ときめくものがありました。和服でもスーツでも着られるように、デザインはとんぴコートと言



とんぴコート

われるもので、レトロな感じがします。一度、皮膚科医の集まりで着て行った時に、毛利忍先生だけが「あ、とんぴコート！」と気づいてくださり、うれしかったのを覚えております。

昨年はコロナの影響で学会の現地開催がほとんどなくなってしまい、スーツを着る機会が極端に減り、

一着もオーダーはしませんでした。先に書いたGというお店で担当してくれていた方も、実は昨夏に別の売り場に異動されておりました。そのお知らせもいただいたのですが、コロナでスーツの売上げが落ちている昨今、行かないうちに売り場がなくなってしまうのではと心配しています。

私事雑記帳 《16》

東京女子医大の大学院生となって

望月明子 望月皮膚科医院（川崎市川崎区）

1992年10月に川崎で皮膚科を自宅開業してからまもなく30年になろうとしております。もともと主人の父が耳鼻科を開業し、その後主人が跡を継いで、使わなくなった耳鼻科のオペ室や看護婦宿直室を頂いて改造して独立開業したのでした。子どもが大きくなるに連れて診療日も増やし、子どもの受験や結婚もなんとか無事に済ませ、医師会の皮膚科医会なども楽しく務めて、ふと、自分の人生を振り返ってみた時、何かやり残したことがあるような気がしました。私にとってのそれは、まさに勉強でした。皮膚科専門医を取ってまもなく流産してしまい、主人の転勤もあって、医局を離れ、ずいぶんブランクがあつたので、私の頭の片隅には、いつも勉強が足りない、という思いがありました。

肥田野教授の時代に入局した東京女子医大の皮膚科の医局は、川島教授を経て、私の6歳後輩女子医大卒の石黒直子教授の時代になっておりました。こんなロートルが大学院に入りたいなんて言って笑われないかしら？ と思いながら恐る恐るお願いしてみましたところ、快く受け入れてくださいました。そこで、2019年2月、卒後40年の機会に大学院を受験し、4月から晴れて入学いたしました。

木曜休診の日を大学院に行く日にして、嘱託医となり、教授の初診を見学したり、大学院の単位のための講義を聴いたり、久しぶりの母校は刺激に満ちたものでした。何しろ初めにびっくりしたのは、当節の学生は何でもコンピュータができなければ始ま

らない、ということで、シラバスなど聞き慣れないことばを理解しながら錆びついた頭を駆使して単位取得に悪戦苦闘しました。女子医大の大学院のシステムはなかなか厳しいものでしたが、選択分野の講義などは、教授と1:1のこともあり、豊富な内容の講義になんと贅沢なことかと感激いたしました。令和の時代に入り、入局歓迎会や忘年会、新年会など若い医局員に混じってお酒を飲んだり、ダーツやカラオケをしたり、大いに楽しく過ごしました。

2020年になってからは、嘱託医として女子医大の皮膚科の外来にも再診医として参加し、臨床研究のための症例を含めて診るようになりました。自宅開業でも電子カルテは使っていますが、病院の電子カルテはなかなか使い勝手が難しく四苦八苦していましたが、ようやく慣れてきた3月、突然のコロナ禍が世の中を襲いました。女子医大もご多分に洩れず、外来のキャンセル、無断キャンセルが相次ぎました。4月から医学部長になられた石黒教授はさらに忙しくなられ、本当にお身体を壊すのではないかと思うほどの日常を今でもこなしておられます。いろいろマスコミで騒がれた出来事も、内部の人間として経験することになりましたが、逆に内部に少し関わったものとしてわかることもありました。一番思うことは、現場の人間は、医師から看護師から事務から保安課からお掃除の人まで、一生懸命働いているということです。もちろん不埒な人もいますが、大概の人は女子医大のことを思って

働いています。また、患者さんに直接接してみて身にしみてわかったことは、女子医大に通う患者さんは、女子医大に通院していることを誇りに思っていることでした。皮膚科に通う人も、大きな病気を抱えている人が多いですが、先生を信じて身を委ねていることを痛感しました。私達医師はこの信頼に応えなくてはいけないと強く思いました。さらに感激したことは、患者さんから聞いたことですが、TWINSで開発した心筋シートを入れてくれた外科医の先生が、「天下の女子医大は俺たち若い医師が支えるから大丈夫だ」とおっしゃっていたようで、あちこちから女子医大の不評を聞くにつけ、卒業生として情けなく思っていた昨今、このことばを聞いて涙が出るほどうれしく勇気づけられました。

大学院も3年目に入り、思わぬコロナ禍で進みが遅かった研究もなんとか軌道に乗ってきました。まだまだコロナの影響は大きいですが、希望を捨てず、前向きな気持ちで頑張ろうと思います。休診しなければ出られなかった教授の講義も、Web配信というすぐれもののお蔭で拝聴できるようになり、悪いことばかりでもないと思うようになりました。基礎の若い先生とも仲良くなって、最近の新しい知見を

学ぶことができ幸せです。論文を完成させて無事に学位を取れるかどうかわかりませんが、息子や娘婿にパソコンや知識のお助けも借りて、なんとか頑張りたいと思っております。



石黒皮膚科教授（右）と孫と大学院入学式にて



Hair Donation

山川有子 山川皮ふ科（横浜市神奈川区）

コロナ禍で私は、美容院に行くこともためらっていました。なんとなく髪を伸ばしていたある日の朝、テレビのニュースで、小学生が髪を31cm伸ばし、美容院でカットして貰っているところを見ました。その髪はHair Donationのために伸ばされていたもので、さっそくその活動団体に送られていきました。そうだ、せっかくだから31cm伸ばして私の髪も送ってみよう。そうして私は小学生時代以来のlong hairとなっていました。

Hair Donationとは、癌治療、脱毛症、事故などで頭髪を失った子どものために、寄付された髪の毛でウィッグを作り無償で提供する活動です。最初はアメリカでLocks of Loveという団体が始めたものですが、日本でも2009年からNPO法人Japan Hair Donation & Charity (JHD&C)が活動を開始しました。当初は認知度が低かったため毛髪の寄付が少なく、最初のウィッグができるまで4年かかったそうですが、水野美紀や柴咲コウなどの有名人が参加したことにより認知度が上がり、寄付が急増しました。アメリカでは12インチ(30.48cm)以上が基準となっており、これをもとに日本では31cm以上の長さが必要とされています。

夏はなかなかlong hairは暑く、もともと美容院に

行くのを自粛していたわけですから髪はぼさぼさでまとまらなくなり、途中で切ってしまうか、と何度もくじけそうになりました。炎暑の夏を越え、秋も深まった霜降の頃、行きつけの美容院を訪れました。なんとか31cm以上で長さはclear。細いゴムで10等分以上に分けて結び、各々カットしていただきました。しかし、カットしたあとの自分の頭はvery shortで、希望していたhair styleにはなりません。ともあれ、さっそく自宅にもどり、レターバックでJHD&Cに送りました。実は、私のクリニックの看護師が私より先に髪を切りHair Donationに協力しました。つまり、私は我がクリニックでの2例目となりました。

JHD&Cが提供しているのは、経済産業省が定めた厳しい基準をクリアした「JIS規格適合小児用メディカル・ウィッグ」です。メッシュ状のウィッグネットに、髪の毛を半分ほどの長さで折り返すようにして一本一本結びつける製法を採用し、この製法では、31cmの髪の毛は、およそ半分の長さ(15cm)のボブスタイルのウィッグに仕上がります。そのウィッグが完成するまでにはいろいろな方々の苦勞があります。

ウィッグの素材としてアップサイクルするために不可欠なトリートメント処理が必要です。この工程には高度な専門技術と専用の施設が必要で、JHD&Cが業



カット前



very short



カットして送ります

務委託する海外の専門処理工場へ出荷し、プロフェッショナルの手に委ねられます。海外に送られてから数か月後、髪の毛がインチ別の束に分けられ事務局に戻ってきます。その後、世界最大のウィッグメーカーである株式会社アデランス全面協力のもと、アデランス・タイ工場にさらに輸出され、「フォンテーヌ（レディース用ウィッグの最高級ブランド）」ラインで製作されています。

一方、ウィッグを希望される子どもが決定されます。自宅などでのリモート採寸による頭の型取り作業によって、頭のサイズを測定し、ベースになる長さも選んでいきます。そのデータを、アデランスのウィッグ製作担当者に送ります。工場に到着したトリートメント処理済みの髪の毛とともに、メディカル・ウィッグの製作が始まり、熟練の職人の手で一本一本、総手植えによって製作されます。

Hair donorが伸ばした髪の毛と、アデランスの高い技術が融合し、子どもたちの肌への負担が少なく、

見た目にも自然で手触りの良いウィッグが完成します。ウィッグは待ちわびていた子どもの元へ発送され、それぞれが好きなヘアスタイル



カット後

にカットして完成です。最終的にウィッグを1体作るには、約30人から50人分のHair Donationが必要だそうです。

「寄付」というものには様々な意見があるかと思いますが。一部には偽善だと思われる方もいるでしょう。しかし、自分の髪の毛が多くの方々丁寧な作業を経てウィッグとなり、悲しんでいる子どもがそれを手にして少しでも笑顔になってくれるのであれば、これ以上の喜びはありません。

私事雑記帳 《18》

歴史上の発見の喜び

山田裕道 国際親善総合病院（横浜市泉区）・沢野クリニック皮膚科（横浜市旭区）

その1

私が常勤で勤務していた国際親善総合病院は8年前に、創立150周年を迎え記念行事がありました。それまで私は当院の起源については、文久3（1863）年設立のThe Yokohama Public Hospitalであることぐらいしか知りませんでした。いくつか著書をあたるうちに所在地は居留地88番地、設立母体は居留地にいた外国人の団体（代表はプロイセン領事フォンブランツ）、院長は元イギリス領事館付医師G. R. Jenkinsであることがわかりました。居留地の住所表示は現在の中区山下町の地番と一致します。すなわち山下町88番地は元町入口の谷戸橋から見ると交差点の本町通左奥の角になります。もっとも当時の谷戸橋は本町通ではなく、水町通にありました。あるとき幕末のイギリス人写真家ベアトが文久4

（1864）年にフランス山から撮影した写真「山手からみた横浜居留地」を見ました。中央にヘボン式ローマ字で有名なJ. C. Hepbarn博士の邸宅兼診療所、横浜港には下関に向かう4ヶ国（米英仏蘭）の連合艦隊が勢ぞろいしている有名な写真です。ヘボン博士宅は水町通に面しているのもそのワンブロック左手が本町通です。そこに当時の医療施設の特徴である三角屋根の木骨石造系擬洋風とよばれる建物が写っているではありませんか。これはもしかして？

と思い、古地図と照合、撮影年代と病院存在期間も照合して、この建物を国際親善総合病院の起源であるThe Yokohama Public Hospitalと特定しました。この写真の建物を当院の起源として、150周年記念講演会ならびに150周年記念誌で公表しました。



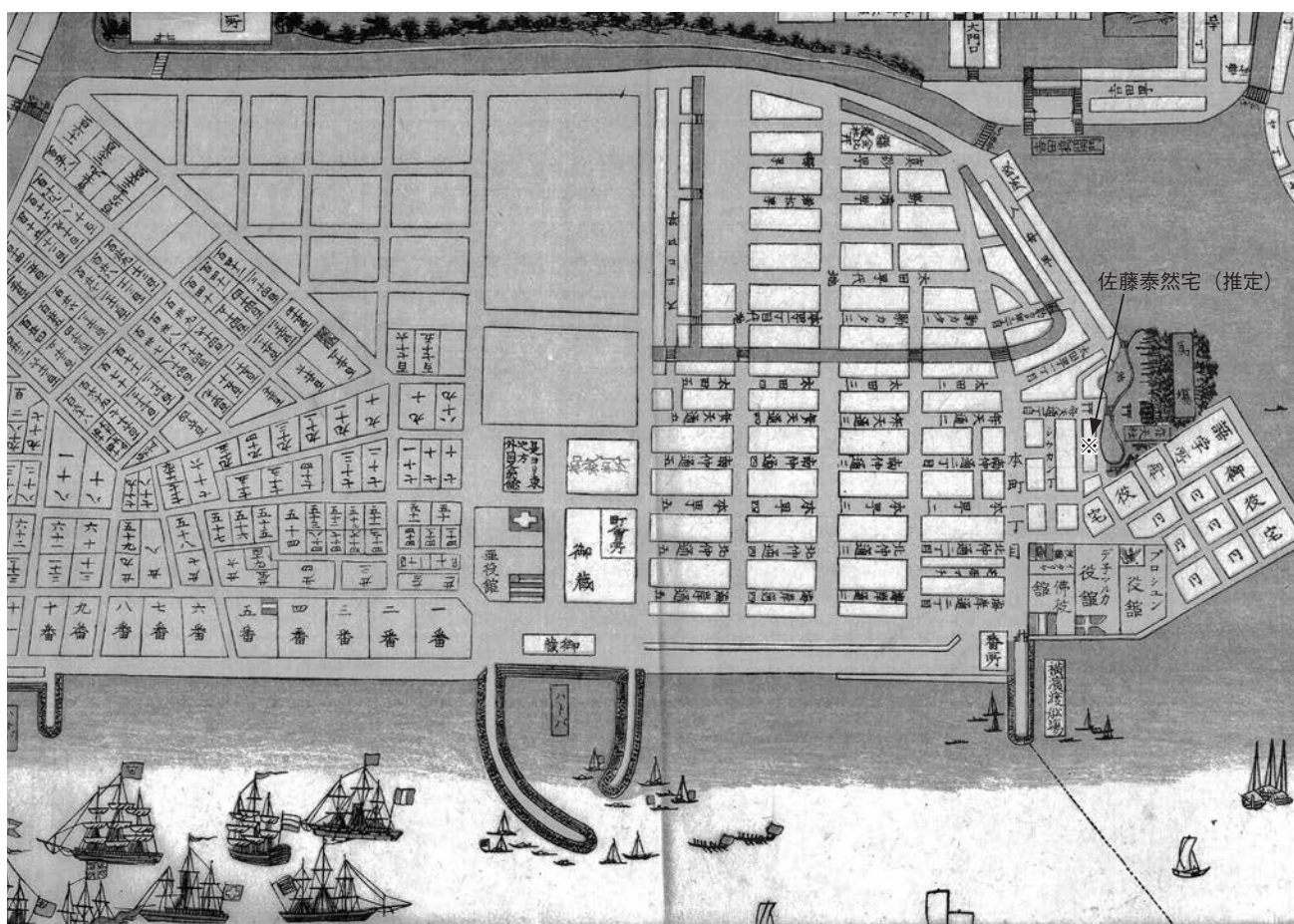
山手からみた横浜居留地

文久4（1864）年、フランス山からベアト撮影。左端の建物が The Yokohama Public Hospital 横浜開港資料館所蔵

その2

話は変わりますが、私の母校順天堂大学の創立者は幕末時の蘭方医佐藤泰然です。泰然は隠居して文久2（1862）年より約10年間横浜で過ごしました。最初の1年は甥の山内堤雲が神奈川奉行所横浜運上所翻訳方勤務だったため、彼の役宅に同居しました。横浜古地図では居留地の北の端、州干弁天社の東側に「御役宅」と書かれた一画があり、このうちのどこかにいたのでしょう。先ほどの居留地88番が居

留地の南西の端であるのに対して、弁天社はその反対、北東の端にあたります。現在の北仲通5丁目、合同庁舎があるあたりです。堤雲は文久3（1863）年の幕府の遣欧使節に随行するため役宅を引き払うこととなります。順天堂史には泰然はその妻、末子の信五郎、堤雲の妻子をつれて弁天町に一戸を構えて転居したとあります。この弁天町の転居先がわかりませんでした。前述の古地図には弁天通はありますが、弁天町はありません。弁天社の近くであるこ



横浜明細全図 元治元年原板慶應4年再板

弁天通5丁目 師岡屋伊兵衛。弁天社近くに御役宅がある。佐藤泰然宅（推定）を※印で示す

とは予想されますが。あるとき『蘭医佐藤泰然 — その生涯とその一族門流—』という著書で泰然宅からは弁天社の縁日の太鼓の音がよく聞こえた、また『蘭学全盛時代と蘭疇らんちゅうの生涯』(蘭疇:松本良順の号)という著書で泰然宅からは弁天社の池越しに、縁日の芝居小屋の楽屋が丸見えであったとの記載を見つけました。これは弁天社にかなり近いところだぞ。次に開港資料館発行の広報誌に州干弁天社の特集があり、弁天社周辺の地図、ベアトの写真などが載っていました。この地図には弁天社の一の鳥居と二の鳥居の間の道に弁天町とあり、ここには民家の印も入っていて弁天社の瓢箪池もよく見えたそうです。ここだ、泰然宅はここにあったに違いない(※印)、

と思った次第です。これは現在、横浜開港資料館館長の西川武臣先生に確認中です。以前から順天堂大学医史学研究室特任教授、酒井シヅ先生から「山田先生は横浜勤務だから、佐藤泰然の横浜時代の事調べてね」といわれて、長いことそのままになっていたのですが、早速大学に行って酒井先生に報告しました。これでちょっと肩の荷が下りた感じです。

古地図や文献を眺めていると、これまで明らかでなかったこと、わかってはいたが眠ったままで公表されていなかったこと、などを発見することができます。私の楽しみの一つです。

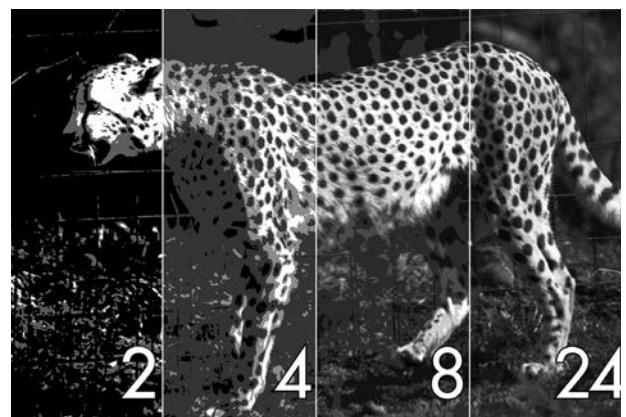
私事雑記帳 《19》

先人がムラージュで残したかったことを、これからも伝えて行けるのか

渡邊 憲 横浜市立みなと赤十字病院 (横浜市中区)

私は今年度、2020年7月に開催する予定でありました第163回例会の担当幹事を拝命致しましたが、已むなく延期となりました。その顛末については、別の機会に述懐出来るものと思います。皆様が拙文をご覧いただいている頃には、つつがなくその任を終えていれば幸いです。さて、この例会では東京大学の石原あえか先生をお招きし、皮膚科ムラージュについてのご講演をお願いしたわけですが、ここでは、その理由を書き留めておきたいと思えます。

現在では学会のみならず何かのプレゼンテーションをするときは、液晶プロジェクターⁱを用いて発表しますが、ご存知の通り、それ以前はスライド写真を投影していました。このパラダイムシフトは皮膚科業界では比較的遅かったことを記憶しております。皮膚科の臨床写真を診断価値のある画質で記録し、提示するに十分な機材を調えることが、なかなか進まなかったためではないかと推察します。今日、商用印刷でもデジタル入稿があたりまえですので、それに見合う画質・解像度ⁱⁱ・色深度ⁱⁱⁱ・色の再現



色深度24bitの写真を8・4・2bitと減色

性^{iv}を持ったカメラを比較的安価に購入することが出来ます。いたずらにファイルサイズだけが大きくなってしまふ、解像度競争は既に一段落しており、特段の技術がなくても簡単に適正な撮影が出来る様になってきています。何ならスマートフォンで撮った写真の方が、デジタル一眼レフよりきれいだったりします^v。

皆様も患者さんがスマートフォンで撮影した、診察時より酷かったときの写真を提示されたことがあ

と思います。果たしてそれは診断に耐えるものでしたでしょうか。消えかかっていたとしても、目の前の発疹からの方が多くの情報を得られる場合がほとんどであると思います。今後は遠隔診療をする機会が増えるでしょうし、AIによる臨床画像診断^{vi}が利用されていきます。それに適した皮膚科臨床写真を撮影し、記録していくことが求められます。

2020年の東京支部学術大会にて、3D撮影した臨床写真を診療の場で活用する様をお目に掛けました^{vii}。背面カメラが2つ以上ついているスマートフォンは3D撮影をすることができます^{viii}し、顔認証が出来るスマートフォンは立体スキャナー用のセンサーが付いています^{ix}。つまり、スマートフォンだけで人体を立体物として記録することが可能なのです。また、安価な立体ディスプレイが発売され^x、表示することも可能です。3Dプリンタでムラージュ(の様なもの)を再現することも出来るのです。

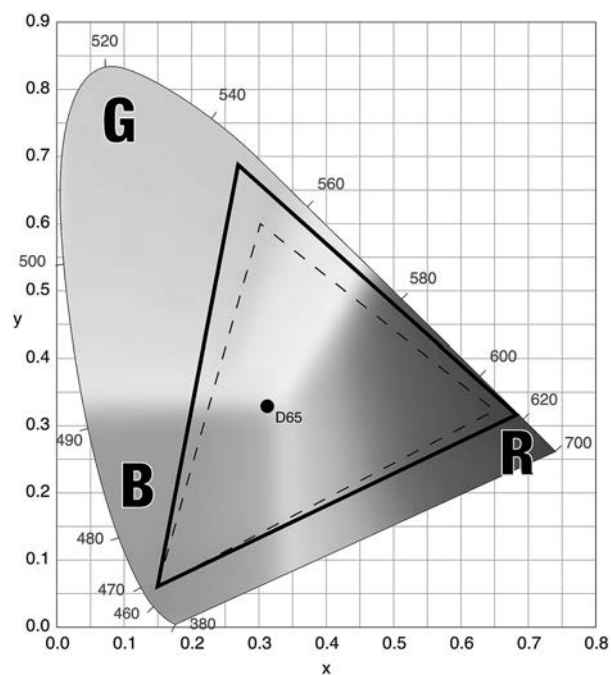
ムラージュは、人手頼りではありますが、当時の最高のテクノロジーで臨床像を記録したものです。現代的な最先端の技術での記録を考える上で、大変興味深いものでした。

i 良く使われている液晶プロジェクターの解像度はXGAすなわち1,024 × 768px (pixels)。

4K=3,840 × 2,160pxのプロジェクターもお求めやすい価格になってきたので、皮膚科学会は導入を検討した方がよいです。

ii 商用印刷に十分な解像度

A4判になって以降の日本皮膚科学会雑誌のコラムの幅は約8cmあります。一般的な商用印刷に必要な写真の解像度は350ppi (pixels per inch) と言われているので、アスペクト比2:3画像の場合1,102 × 735pxであり、おおよそ80万画素に相当します。それなりの金額を支払えば購入することが出来るデジタル一眼レフカメラは、1995年頃より市販されるようになりました。キヤノンレンズ(EFマウント)が使えるものとしては、コダックと共同開発したCanon Eos DCS3があります。最高解像度は1,268 × 1,012px 130万画素、カメラ本とほぼ同じ大きさのバッテリーと一体の巨大な筐体で、600万円しました。1998年になると現実的なサイズとなった、Canon Eos D2000 (1,728 × 1,152px 200万画素、約200万円)が発売されます。私が2001年に大学勤務に戻ったときに、誰にも見向きされず研究室に同機が放置されていたので、弄り倒しました。前述の計算からA4判に引き伸ばすのに画素数は足りませんが、液晶画面に表示するには十分な画質がありました。最新のCanon Eos 5D Mark IVは最大6,720 × 4,480px 3,010万画素です。



実線がP3、破線がsRGBの色空間。sRGBでは深い赤や緑の表現が不十分



Looking Glass Portrait。紙面では立体には見えません

iii 色深度

液晶電卓は白と黒しか表現できません。0か1の値をとるので、色深度は1 bitになります。普通のフルカラーの画像は赤緑青それぞれ0から255までの8 bitの値をとるので、色深度は24bitです。NECのパーソナルコンピュータ、初期のPC98シリーズは8色・3 bitしか色深度が有りませんでした。最新版のAdobe Photoshopは各色32bit、96bitの画像を扱えますがファイルサイズが大きくなり扱いにくくなります。私が初めて購入したコンピュータは白黒で色深度は1 bitですが、Photoshop ver. 1でカラー画像の編集が出来ました。9インチの白黒画面で、学園祭のポスターとプログラムをカラーで作成したのは、今ではよい思い出です。Photoshopを開発したKnoll兄弟、Thomasは買収されたAdobeで開発を継続し、Johnは映画Star Warsの視覚効果を長年担当しています。

iv 色の再現性

全く同じ写真を元にしても、テレビ・スマートフォン・印刷など見るものによって色味が違うことがあります。適切なカラーマネジメントを行うことにより改善することが出来ます。一般的なデジタルカメラの色はRGB (red, green, blue) の3つのパラメータで表現されます。カラーコピーではCMYK (cyan, magenta, yellow, key plate ≡ black) が、テレビ放送ではYUVなどが、その他にはHSL (hue 色相, saturation 彩度, lightness 輝度)・HSV (hue, saturation, value) が用いられます。これらを色空間と呼びます。表現できる色は色空間により異なります。印刷された写真が液晶モニターで見るときよりもくすんで見えるのは、色空間の広さに差があるためです。写真印刷を得意とする家庭用インクジェットプリンターは色空間を広くするため、CMYKの他にlight blueやlight magentaのようにインクの種類を増やして色空間を広げています。

同じRGBでもいくつかの色空間が定義されています。sRGBはヒューレット・パッカードとマイクロソフトが策定したものです。デジタルカメラ・液晶モニター・カラープリンターなど広く採用されており、対応した機器では何も調整をせずとも同じ色味で出力されます。しかし、1996年とやや古い規格であり、最近の機器で表現できる色空間よりいくぶん狭い印象があります。最新のiPhone 12が採用するDisplay P3はとくに緑色をうまく表現できると言えます。

実際には、デジタルカメラごと、プリンターごと、液晶画面ごとに特性を活かせる色空間は異なります。そこで、AndroidやiOSなどのオペレーティングシステム、ChromeやSafariなどのウェブブラウザ、Adobe Photoshopなどの画像編集ソフトは自動的に色空間を変換してカラーマネジメントを行っています。このため、FacebookやInstagramなどに掲載されている画像はだいたいの環境でも同じように見えるのです。

デジタルカメラで撮影したファイルには画像情報以外に、撮影機器・撮影日時・撮影場所などのメタ情報として色空間の種別も格納されています。カメラの設定で、sRGBをAdobe RGBに色空間を切り替えればより再現性の高い画像が記録できるかも知れません。しかし、皮膚科臨床写真の場合は緑のものはほとんど写らないのであまり変わらないかも知れません。

私も所属しているバイオカラー研究会では、特殊な色空間を策定しました。人体内の主な色素は、メラニン・酸化ヘモグロビン・還元ヘモグロビンの3つです。これらを三原色とした色空間で非常に再現性のよい画像を保存することが出来ます。

- v 記載時点で最新のiPhone 12 Proのカメラの解像度は4,000×3,000pxあります。普通にシャッターボタンを押しても、一瞬でいろんな露光で複数撮影してきれいに見えるように合成したものを出力してきます。
- vi 人工知能による画像診断には様々な方式がありますが、最近はやりの機械学習では正解を学ばせるための、教師データが必要です。教師データが不適切だとよい生徒には育ちません。
- vii 渡邊 憲：深度情報付き臨床画像の有用性の検討。第84回日本皮膚科学会東京支部学術大会、Web開催、2020年11月22日。
- viii カメラが2つあればステレオ写真を撮影することが出来ます。三角測量の原理で奥行きを記録することが出来ます。Sony PlayStation VRのようなゴーグル型ディスプレイではこのまま立体視ができます。

- ix LiDARスキャナーを搭載している機種が有ります。赤外線を被写体に照射して、距離を測定しています。これにより、立体構造を記録することが出来ます。また、沢山の方向から被写体を撮影し合成することにより、立体構造を記録することも出来ます。これを、photogrammetryと呼びます。
- x ホログラムディスプレイでは裸眼で自然に立体視ができますので、頭が痛くなったり気持ちが悪くなったりしません。一般発売予定のLooking Glass Portraitは非常に安価になりました (lookingglassfactory.com)。自宅でフォトフレーム代わりに使っています。

